

DELICA D:5

クイックガイド

このクイックガイドはお車をいつも安全・快適に運転していただくためのガイドです。

このクイックガイドは別冊の「取扱説明書」の抜粋版です。詳細については別冊の「取扱説明書」をお読みください。

装備仕様の違いやメーカーオプションなども含んでいるため、本書の内容がお客様のお車と合わないことがあります。

お問い合わせ、ご相談は下記にお願いいたします。

三菱自動車

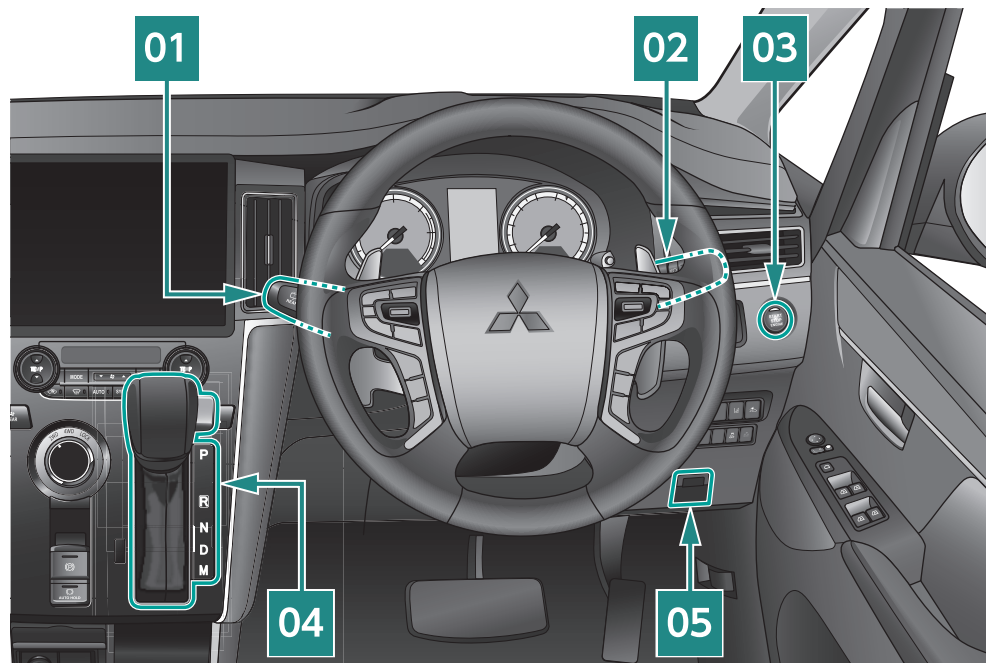
お客様相談センター 0120 - 324 - 860

(Customer Relations)

お客様の個人情報は厳重に取り扱い、お問い合わせへの対応に使用いたします。

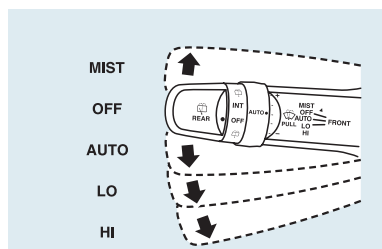
また、ご相談内容によっては適切な対応をさせていただくため、三菱自動車販売会社等へ必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客様にご連絡を取らせていただく場合もございますので、予めご了承ください。

なお、当社における個人情報の取り扱いの詳細については三菱自動車ホームページ (www.mitsubishi-motors.com/jp/PRIVACY) にて記載しております。



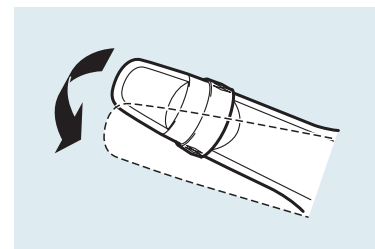
01 ワイパー/ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチの電源モードが ON または ACC のときに使用できます。
レバーおよびツマミを操作すると次の通り作動します。



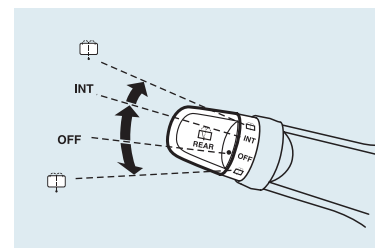
フロントワイパー

- ▶ MIST : 霧雨のときなど1回作動させるとき
(ワイパーミスト機能)
- ▶ OFF : 停止
- ▶ AUTO : 自動作動 (雨滴感応)
雨の程度に応じて、自動的にワイパーが作動
- ▶ LO : 低速作動
- ▶ HI : 高速作動



フロントウォッシャー

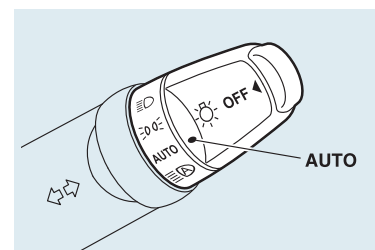
レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、同時にワイパーが数回作動



リヤワイパー&ウォッシャー

- ▶ INT : 間欠作動
数回作動し、その後約8秒おきに作動
- ▶ OFF : 停止
- ▶ 〇 : ウォッシャー液を噴射し、同時にワイパーが数回作動

02 ライトスイッチ



オートライトコントロール

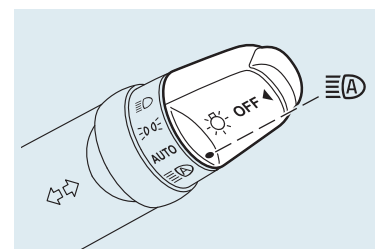
エンジンスイッチの電源モードが ON のときに、ライトスイッチを AUTO の位置にすると、車外の明るさに応じてヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯などが自動的に点灯・消灯します。(①の位置でも、走行すると車外の明るさに応じてヘッドライトが自動的に点灯します)

エンジンスイッチの電源モードを OFF にすると自動的に消灯します。

※ 走行中は点灯したヘッドライトを手動で消灯することはできません。

停車中は、ライトスイッチを②の位置にするとヘッドライトのみ消灯し、OFF スwitchを約1秒以上押し続けるとすべてのライトが消灯します。

詳しくは取扱説明書4章「運転するときは」の「ライトスイッチ」をお読みください。



オートマチックハイビーム [AHB]

ライトスイッチが AUTO の位置でヘッドライトが点灯しているときに、③の位置に回すと、AHB が ON になります。

センサーにより先行車または対向車のランプや街路灯などの明るさを検知して、自動的にヘッドライトの上向き (ハイビーム) または下向き (ロービーム) の切り換えを行います。

本書の31ページも併せてお読みください。

03 エンジンスイッチ

エンジンスイッチはキーレスオペレーションキーが車内の作動範囲内にあるときに操作できます。

エンジンを始動したいとき

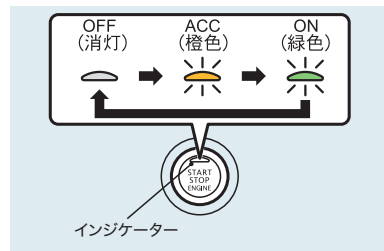
セレクターレバーをPに入れてブレーキペダルを右足でしっかり踏み、エンジンスイッチを押します。ブレーキペダルを踏む力が弱いと、インフォメーション画面に警告が表示されます。本書の26ページも併せてお読みください。

エンジンを停止したいとき

安全な場所に停車し、ブレーキペダルを踏んだまま電動パーキングブレーキを確実にかけます。セレクターレバーをPに入れてから、エンジンスイッチを押します。

電源モードのみ切り換えたいとき

エンジンが始動しているときは、エンジンを停止します。ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押します。スイッチを押すごとに電源モードがOFF → ACC → ON → OFFの順に切り換わります。



電源モードの状態は、スイッチ内のインジケーターの色で確認します。

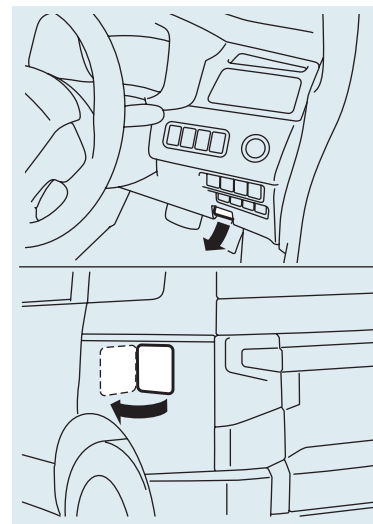
- ▶ OFF : 消灯
- ▶ ACC : 橙色に点灯
- ▶ ON : 緑色に点灯
- ▶ エンジンがかかっているとき：消灯

※ エンジンスイッチによる操作ができない場合、キーレスオペレーションキーが作動範囲内でも検知されにくい場所にあるか、キーレスオペレーションキーの電池切れなどが考えられます。

04 セレクターレバー

- P (パーキング) : 駐車およびエンジンを始動、停止するとき
- R (リバース) : 後退させるとき
- N (ニュートラル) : エンジンの動力が伝達されません
- D (ドライブ) : 通常走行するとき
- M (マニュアル) : スポーツモードを選択するとき

05 燃料の給油



フューエルリッド（燃料補給口）

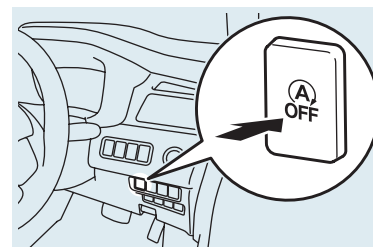
車両の左側後方にあります。開けるときは計器盤右下のレバーを引きます。

- ・軽油を使用してください。（ガソリンは使用できません）
- ・給油操作は必ず一人で行い、補給口に他の人を近づけないでください。給油が終わるまで補給口から離れないでください。
- ・フューエルキャップはゆっくり開け、補給口に給油ノズルを確実に差し込みます。
- ・給油ノズルが自動的に停止したら給油を終了してください。つぎ足しをすると燃料があふれ出るおそれがあります。

※ 給油前に必ずガソリンスタンドに掲示の注意事項を確認し、指示に従ってください。



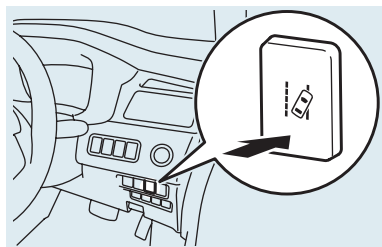
06 オートストップ&ゴー [AS&G]OFF スイッチ



スイッチを押すとメーター内に(A)OFF表示が点灯して、AS&Gが非作動状態になります。もう一度押すと、表示が消灯して、AS&Gが再度起動します。

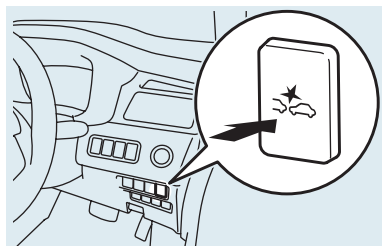
本書の22ページも併せてお読みください。

07 車線逸脱警報システム [LDW] スイッチ



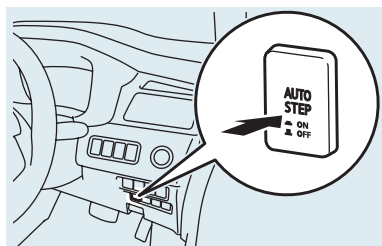
スイッチを押すとシステム OFF の状態になります。
もう一度押すと再びシステム ON の状態になります。
本書の29ページも併せてお読みください。

08 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] / 誤発進抑制機能 ON/OFF スイッチ



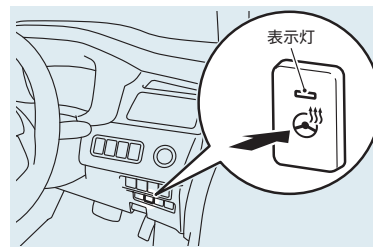
スイッチを押し続けると、FCM / 誤発進抑制機能の ON/OFF 状態を切り換えることができます。システムが ON のときに短く押すと、FCM の衝突警報タイミングが切り換わります。
本書の27、28、32ページも併せてお読みください。

09 AUTO STEP スイッチ



AUTO STEP スイッチが ON のとき、作動条件がそろえば電動サイドステップが助手席側のフロントドアおよびスライドドアの開閉に連動して、自動で展開・格納します。スイッチを OFF にすると、自動で展開・格納しません。

10 ステアリングヒータースイッチ

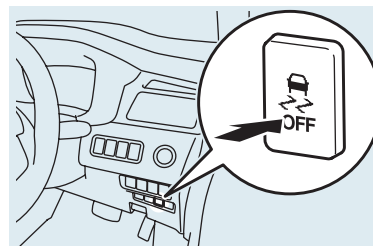


ステアリング（ハンドル）内部のヒーターによりステアリングの左右のグリップ部を温めます。

エンジンスイッチの電源モードが ON のときに、スイッチを押すとステアリングヒーターが作動し、スイッチ内の表示灯が点灯します。

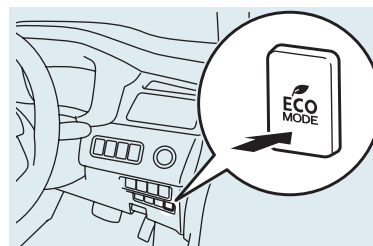
ステアリングヒーターは、作動してから約30分後に自動で停止します。途中で停止したいときは、スイッチをもう一度押します。

11 アクティブスタビリティコントロール [ASC] OFF スイッチ



ASC を OFF にしたいときは、ASC OFF スイッチを3秒以上押し続けます。ASC を OFF にすると、メーター内の ASC OFF 表示灯が点灯します。もう一度押すと ON になります。

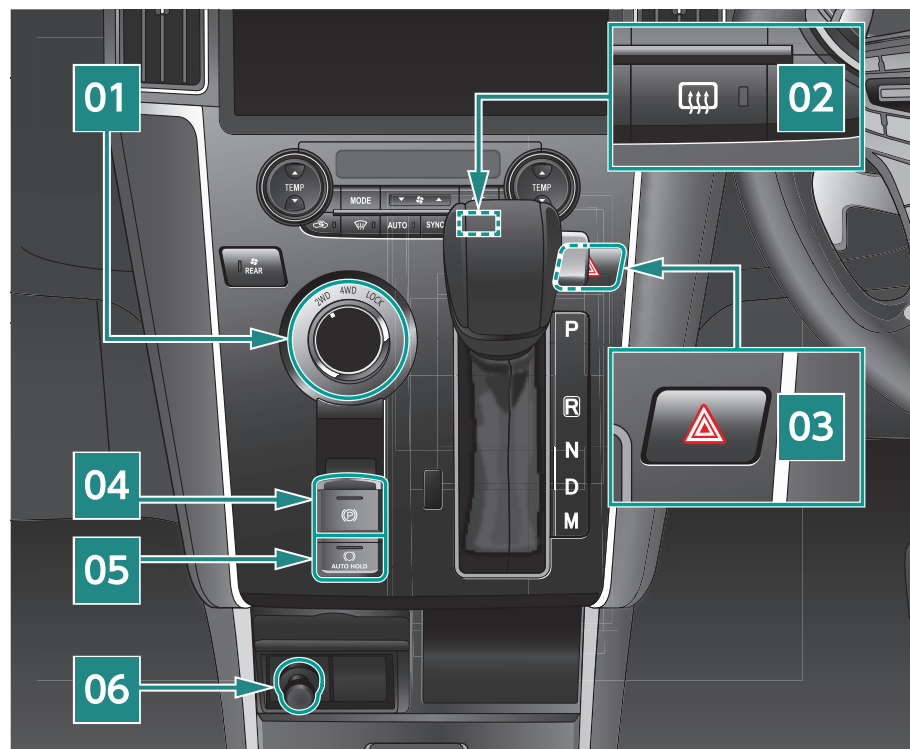
12 ECO モードスイッチ



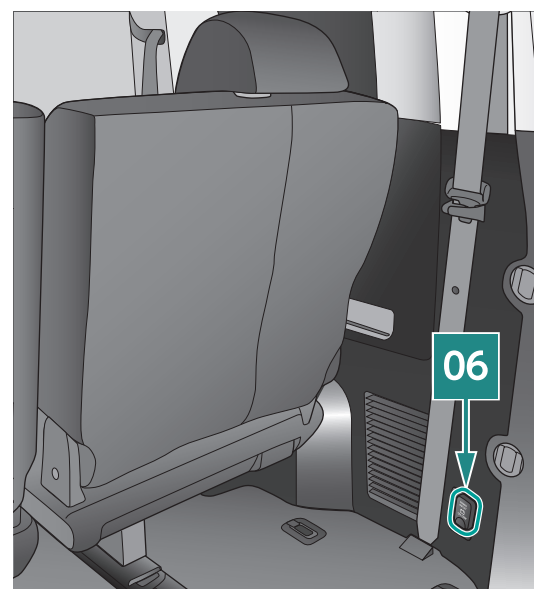
スイッチを押すと ECO モードが作動します。

作動中は、メーター内に ECO モード表示（表示灯）が表示されます。もう一度押すと停止します。

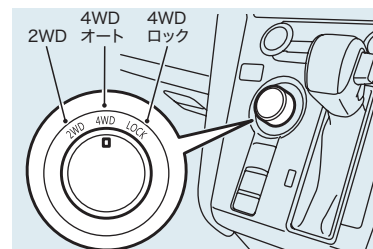
本書の21ページも併せてお読みください。



ラゲッジルーム

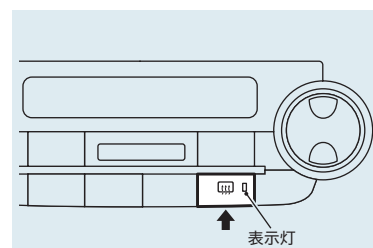


01 ドライブモードセクター（ダイヤル）



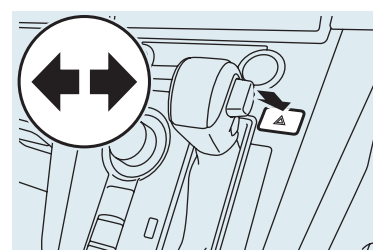
エンジンスイッチの電源モードが ON のときにダイヤルを回すと、ドライブモードが切り換わります。
ドライブモードを切り換えるとインフォメーション画面に、割り込み表示でドライブモードが表示されます。

02 リヤデフォグガースイッチ



リヤガラスを暖めて曇りを取ることができます。
エンジンがかかっているときにスイッチを押すと作動し、表示灯が点灯します。
もう一度スイッチを押す、または約15～20分経過すると自動的にスイッチが切れます。
エアコン・ヒーターの操作方法については、本書の11～14ページをお読みください。

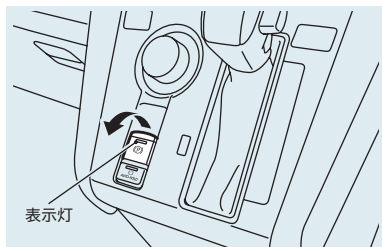
03 非常点滅灯スイッチ



故障したときなど、やむを得ず路上に車を止めたいときに使用します。

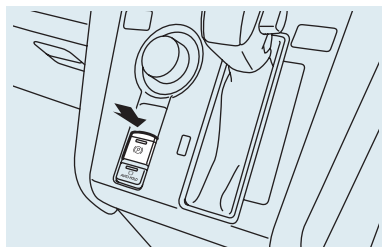
スイッチを押すとすべての方向指示灯が点滅し、メーター内の表示灯も点滅します。もう一度押すと消灯します。

04 電動パーキングブレーキスイッチ



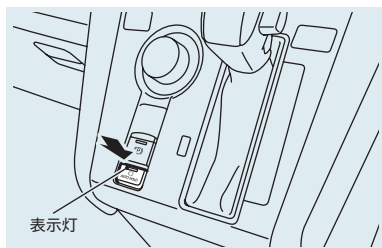
パーキングブレーキをかけるとき、または解除するときに使用します。

かけるときは、ブレーキペダルを踏んだままスイッチを上げます。メーター内のブレーキ警告灯（赤色）とスイッチ内の表示灯が点灯します。



解除するときは、エンジンスイッチの電源モードが ON のときに、ブレーキペダルを踏んだままスイッチを押します。メーター内のブレーキ警告灯（赤色）とスイッチ内の表示灯が消灯します。

05 ブレーキオートホールドスイッチ



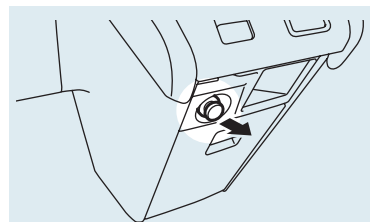
次の条件がそろったときにスイッチを押すと、システムがスタンバイ状態に切り換わり、スイッチ内の表示灯が点灯します。

- ・エンジンスイッチの電源モードが ON のとき
- ・運転席のシートベルトを着用しているとき
- ・運転席ドアが閉じているとき

セレクターレバーが **P** または **R** 以外の位置にあるときに、ブレーキペダルを踏んで停車すると、メーター内のブレーキオートホールド作動表示灯が点灯し、自動でブレーキがかかった状態を保持します。

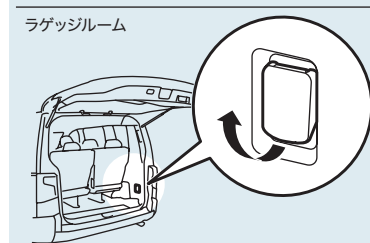
ブレーキ保持中にアクセルペダルを踏み込むと、ブレーキは自動で解除されます。

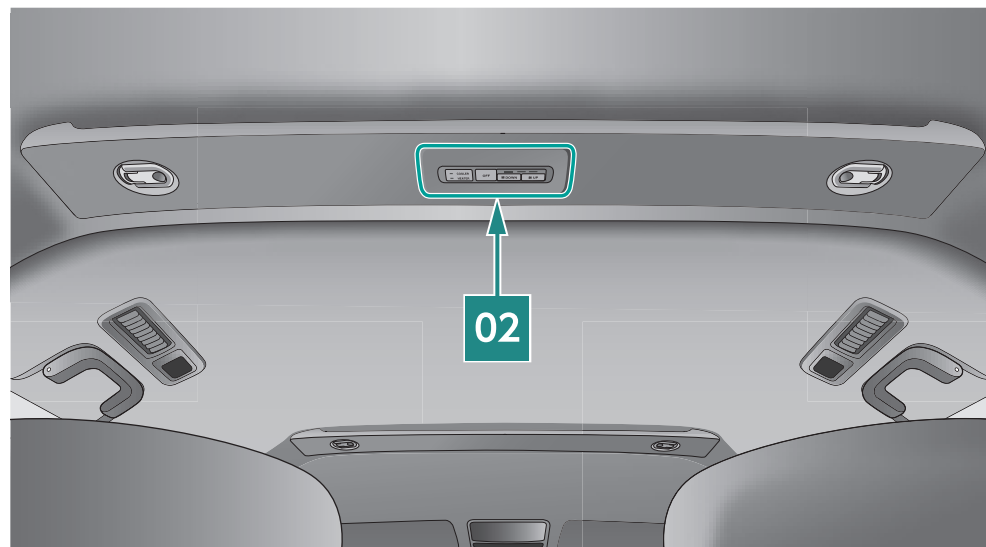
06 アクセサリーソケット (DC12V)



エンジンスイッチの電源モードが ON または ACC の状態のときに使用できます。ノブを引き抜く、またはふたを開け、プラグタイプの電気製品の電源としてご使用ください。

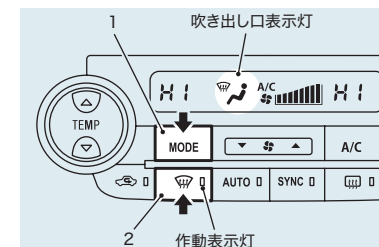
必ず、12V で消費電力が120W 以下の電気製品を使用してください。





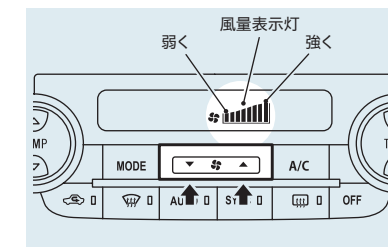
01 左右独立温度コントロール式フルオートエアコン

吹き出し口の調整



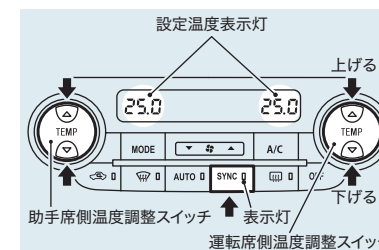
MODE スイッチ (1) またはデフロスタースイッチ (2) を押します。
設定した吹き出し口が表示されます。
デフロスタースイッチを ON にすると、作動表示灯が点灯します。

風量調整



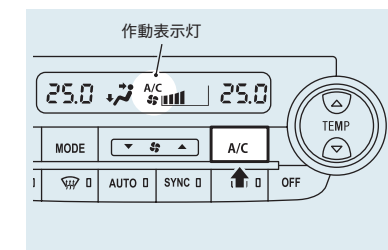
風量調整スイッチを押します。
設定した風量が表示されます。

温度調整



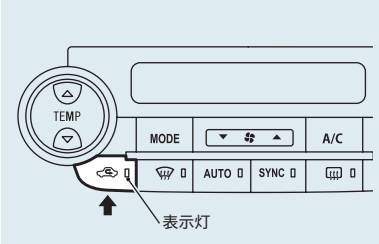
温度調整スイッチを押します。
SYNC スイッチを押すと、表示灯が点灯して、助手席側の設定温度が運転席側と同じになります。
助手席側温度調整スイッチ、またはもう一度 SYNC スイッチを押すと、表示灯が消灯して、運転席側と助手席側の温度を独立して設定できます。

エアコンの作動と停止



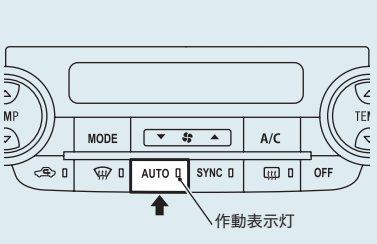
A/C スイッチを押します。
A/C 作動中は作動表示灯が表示されます。

内外気切り換え



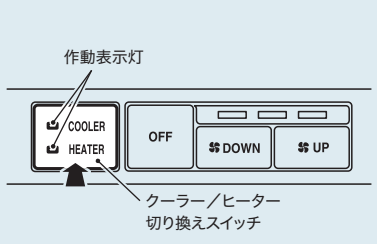
内外気切り換えスイッチを押します。
内気循環のときは表示灯が点灯します。

自動で使う



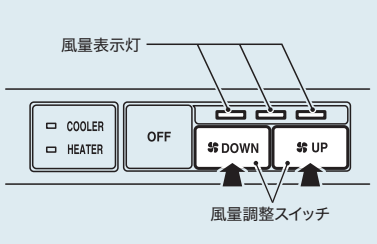
AUTO スwitchを押します。
AUTO 作動中は作動表示灯が点灯します。

クーラー／ヒーターの切り換え



クーラー／ヒーター切り換えスイッチを押します。
作動中は、作動しているモードの作動表示灯が点灯します。

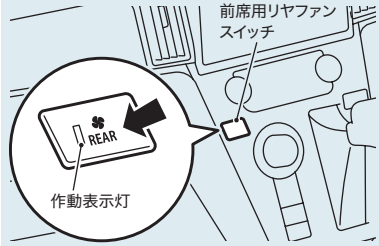
風量調整



風量を強くするときは UP スwitchを、弱くするときは DOWN スwitchを押します。
選択した風量は、風量表示灯に表示されます。

02 リヤマニュアルクーラー／スタートアップヒーター（リヤ）

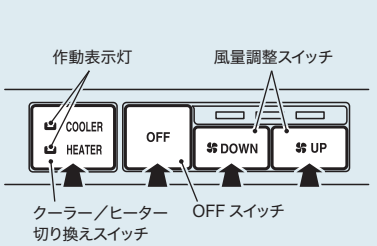
エアコンの作動と停止

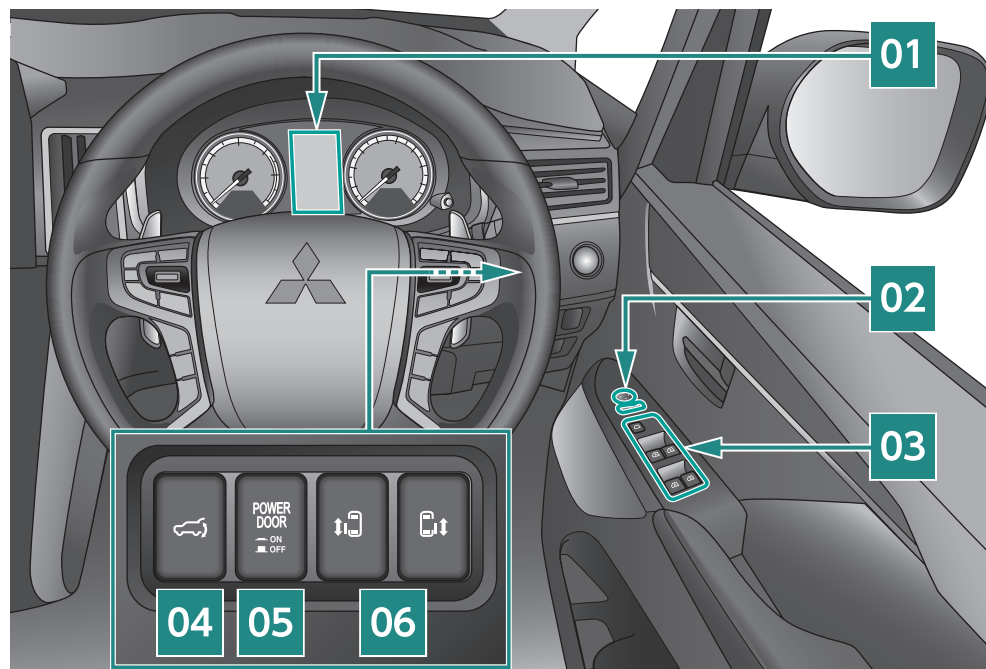


作動させるときは、フロントエアコンを作動させてから、前席用リヤファンスswitch、クーラー／ヒーター切り換えスswitchまたは風量調整スswitchのいずれかを押します。

作動中は、作動表示灯が点灯します。

停止させるときは、前席用リヤファンスswitchまたは OFF スwitchを押します。停止すると、作動表示灯が消灯します。



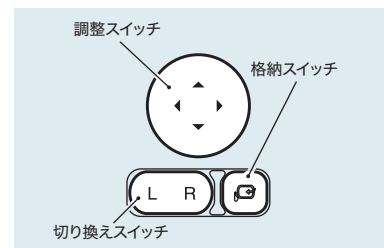


01 マルチインフォメーションディスプレイ



マルチインフォメーションディスプレイスイッチを操作するたびに音が鳴り、マルチインフォメーションディスプレイの各種警告、サービスリマインダー、平均・瞬間燃費、平均車速などの表示を切り換えることができます。

02 電動リモコンドアミラー



角度調整

切り換えスイッチの調整したい側を押した後、調整スイッチを押して、上下左右にミラーを動かします。

L：左側ミラーの調整

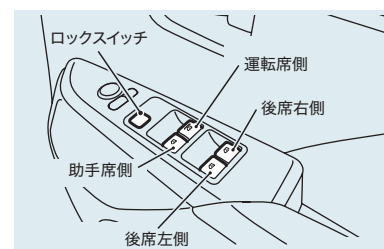
R：右側ミラーの調整

格納スイッチ

スイッチを押すと、ドアミラーが格納されます。

もう一度押すと元の位置に戻ります。

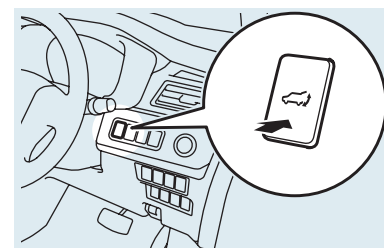
03 パワーウィンドウ



運転席スイッチで全席のドアガラスの開閉をすることができます。スイッチを押すと開き、引き上げると閉まります。スイッチを強く押したり、強く引き上げると自動的に全開、全閉します。

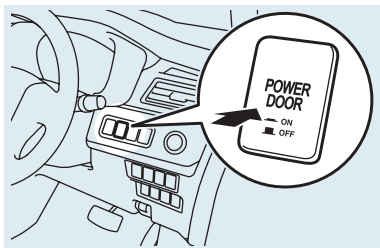
ロックスイッチを ON にすると、助手席や後席スイッチを操作してもドアガラスは開閉できなくなります。OFF にするときはもう一度押します。

04 エレクトリックテールゲートスイッチ



スイッチを押してエレクトリックテールゲートを開閉することができます。

05 POWER DOOR スイッチ



POWER DOOR スイッチが ON のとき、作動条件がそろえば電動スライドドアを自動で開閉することができます。スイッチを OFF にすると、自動で開閉できなくなります。

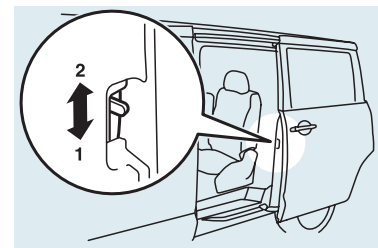
06 電動スライドドアスイッチ



電動スライドドアが全閉位置のときに、電動スライドドアスイッチを約1秒以上押すと警報ブザーが1回鳴り、全開位置まで電動スライドドアが開きます。

電動スライドドアが全開位置のときに、電動スライドドアスイッチを約1秒以上押すと警報ブザーが断続的に鳴り続け、全閉位置まで電動スライドドアが閉まります。

》チャイルドプルーフ



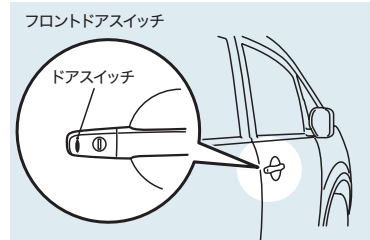
レバーを施錠側 (1) にしてスライドドアを閉めると、スライドドアのロックノブの位置に関係なく、車内からはスライドドアが開けられなくなります。

安全上、お子さまを乗せるときにご使用ください。

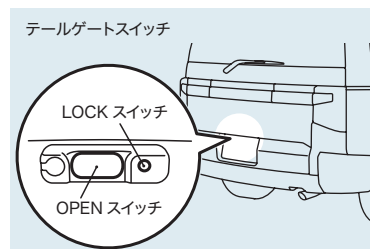
使用しない場合は、レバーを解錠側 (2) にしてください。

》キーレスオペレーション機能またはキーレスエントリーシステムによるドアの施錠・解錠

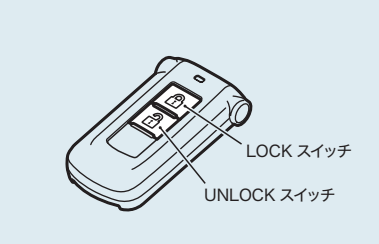
キーレスオペレーション機能



キーレスオペレーションキーを携帯してフロントドアスイッチまたはテールゲートスイッチを押すと、すべてのドアおよびテールゲートの施錠・解錠をすることができます。



キーレスエントリーシステム



LOCK スイッチを押すとすべてのドアおよびテールゲートが施錠し、UNLOCK スイッチを押すと解錠します。解錠後、約30秒以内にドアまたはテールゲートを開けなければ自動的に施錠されます。

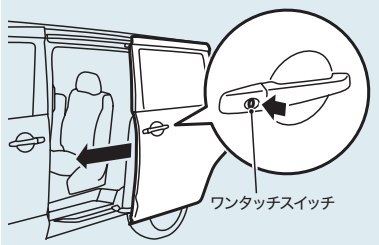
施錠・解錠時の確認

作動確認機能 ^{*1}	初期設定（工場出荷時）	
	施錠時	解錠時
非常点滅灯	1回点滅	2回点滅
ルーム&マップランプ、リヤパーソナルランプ ^{*2}	—	点灯
ルームランプ（リヤ） ^{*2}	—	点灯
リラックスルームイルミネーション ^{*2}	—	点灯
車外ブザー ^{*3}	1回鳴る	2回鳴る

上記の通り作動を確認することができます。

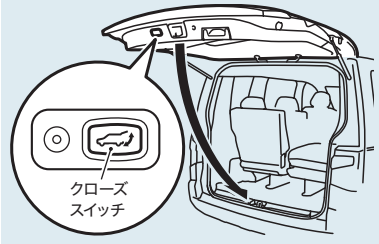
*1：設定を変更することができます。詳しくは三菱自動車販売会社にご相談ください。
 *2：各ランプには点灯条件があります。詳細については別冊の「取扱説明書」をお読みください。
 *3：キーレスオペレーション機能を使用したとき

クローズ&ロック機構
 電動スライドドア



開いている電動スライドドアのワンタッチスイッチを2回押します。
 警報ブザーが断続的に鳴り、すべてのドアおよびテールゲートが施錠され、電動スライドドアが全閉位置まで閉まります。
 作動が正常に完了すると、車外ブザーが鳴るとともに非常点滅灯が点滅し、ドアミラーが格納されます。
 また、セキュリティアラームを「作動する」に設定しているときは、セキュリティアラームが設定されます。

エレクトリックテールゲート



エレクトリックテールゲートのクローズスイッチを2回押します。
 警報ブザーが断続的に鳴り、すべてのドアおよびテールゲートが施錠され、エレクトリックテールゲートが全閉位置まで閉まります。
 作動が正常に完了すると、車外ブザーが鳴るとともに非常点滅灯が点滅し、ドアミラーが格納されます。
 また、セキュリティアラームを「作動する」に設定しているときは、セキュリティアラームが設定されます。

ECOドライブをサポートする装備

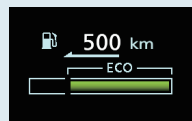
ECO ランプ



燃費が良い運転状態のときに表示されます。

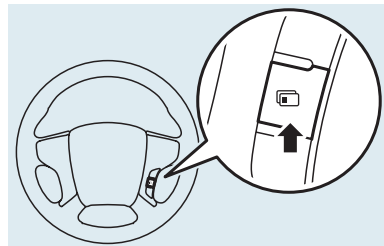
ECO ドライブアシスト

ECO 運転度合い



低い → 高い

走行状態に応じて燃費の良い運転度合いを表示します。
走行速度に合ったアクセルペダルの操作で ECO 運転をしていると、ECO ドライブアシストが図のように変化します。
表示させるには、マルチインフォメーションディスプレイスイッチを押します。



ECO スコア

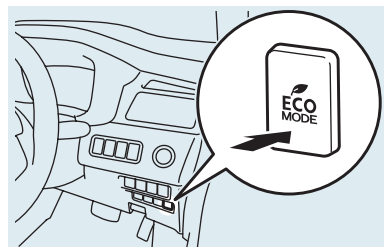
ECO 運転度合い



低い → 高い

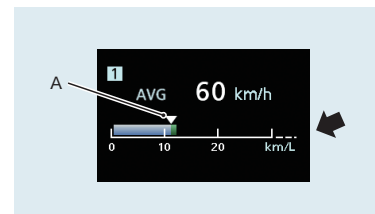
ECO 運転の度合いをリーフの枚数で表示します。
表示させるには、マルチインフォメーションディスプレイスイッチを押します。

ECO モードスイッチ



ECO モードは、エンジンおよびエアコンを自動制御することで、燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。
エンジンスイッチの電源モードが ON のときに、ECO モードスイッチを押すと ECO モードが作動します。
もう一度スイッチを押すと ECO モードが停止します。
ECO モード作動中、メーター内に ECO モード表示（表示灯）が表示されます。

瞬間燃費表示



走行中、バーグラフで瞬間燃費を表示します。
瞬間燃費計にある ▼ マーク (A) は、平均燃費を表します。
平均燃費より瞬間燃費が上回ると瞬間燃費のバーグラフは緑色で表示されます。
瞬間燃費が平均燃費を上回るように意識することで燃費の良い運転を心がけることができます。
表示させるには、マルチインフォメーションディスプレイスイッチを押します。

オートストップ&ゴー [AS&G]

オートストップ&ゴー [AS&G] は、信号待ちや渋滞などで停車する際に、エンジンスイッチを使用することなく自動的にエンジンを停止および再始動して、排気ガスの排出を削減するとともに燃費効率を向上させます。
(アイドリングストップ機能)

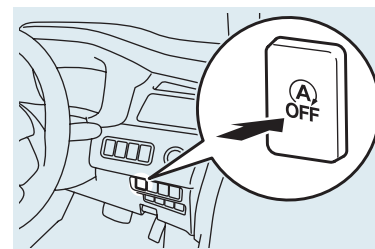
AS&G は、エンジンスイッチの電源モードを ON にすると自動的に起動します。

AS&G が作動可能な状態であるときは、メーター内に (A) 表示が点灯して運転者に知らせます。

エンジンを自動で停止させるには

走行中にブレーキペダルを踏み込んで、完全に停車すると、エンジンが自動的に停止します。

エンジンを自動で再始動させるには



ブレーキペダルから足を離すと、エンジンが自動的に再始動します。
AS&G を非作動にするには AS&G OFF スwitchを押します。
非作動にすると、メーター内に (A) OFF 表示が点灯します。

メーターの表示灯・警告灯

- 警告灯が点灯または点滅し続けたときは、取扱説明書 4 章「運転するときは」の「表示灯・警告灯一覧」を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。



充電警告灯

充電系統に異常があると点灯します。



衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] / 誤発進抑制機能 OFF 表示灯

FCM / 誤発進抑制機能を OFF にしたときに点灯します。



セキュリティアラーム警告灯

システム作動可能状態中は、点滅し続けます。



グロー（予熱）スタート表示灯

エンジンスイッチの電源モードを ON にすると点灯し、グロープラグの予熱が完了すると消灯します。



電動パワーステアリング [EPS] 警告灯

EPS に異常があると点灯します。



後側方車両検知警報システム (レーンチェンジアシスト機能付) [BSW/LCA] 表示灯

BSW がONのときに点灯します。



尿素 SCR システム警告灯

尿素水 (AdBlue®) の残量不足や尿素 SCR システムに異常があると点灯または点滅します。

AdBlue® はドイツ自動車工業会 (VDA) の登録商標です。



車幅灯表示灯

車幅灯を点灯させると点灯します。



フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプを点灯させると点灯します。



ヘッドライト上向き表示灯

ヘッドライトを上向きにすると点灯します。



方向指示表示灯 / 非常点滅表示灯

次の場合に点滅します。

- ・ 方向指示レバーを操作したとき
- ・ 非常点滅灯スイッチを押したとき
- ・ 走行中に急ブレーキを踏んで、自動的に非常点滅灯が作動したとき



オートマチックハイビーム [AHB] 表示灯

AHB がONのとき点灯します。



LED ヘッドライト警告灯

LED ヘッドライトに異常があると点灯します。



電動パーキングブレーキ 警告灯 (黄色)

電動パーキングブレーキに異常があると点灯します。



アクティブスタビリティ コントロール [ASC] OFF 表示灯

ASC を OFF にしたときに点灯します。また、ASC に異常があると、ASC 作動表示灯と同時に点灯します。



アクティブスタビリティ コントロール [ASC] 作動表示灯

ASC が作動すると点滅します。また、ASC に異常があると、ASC OFF 表示灯と同時に点灯します。



ABS 警告灯

ABS のシステムに異常があると点灯します。



エンジン警告灯

エンジン制御システム、尿素 SCR システム、またはオートマチックトランスミッション制御システムに異常があると点灯または点滅します。



ブレーキ警告灯 (赤色)

次の場合に点灯します。

- ・ 電動パーキングブレーキをかけたままのとき
- ・ ブレーキ液が不足しているとき
- ・ ブレーキシステムに異常があるとき



SRS エアバッグ / プリテンショナー機構警告灯

SRS エアバッグまたはプリテンショナー機構のシステムに異常があると点灯します。



シートベルト非着用警告灯

運転席または助手席のシートベルトを着用していないと点灯または点滅します。



ブレーキオートホールド 作動表示灯

ブレーキオートホールドシステムによりブレーキがかかった状態のときに点灯します。

インフォメーション画面の警告表示

- インフォメーション画面に警告が表示されたときは、取扱説明書 4 章「運転するとき」の「警告表示一覧」を確認のうえ、適切な処置を行ってください。以下の表示は代表例です。



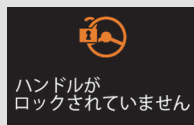
- いずれかのドアおよびテールゲートが完全に閉められていません。開いているドアが表示されています。



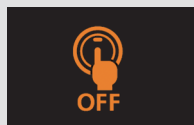
- ハンドルがロックされています。



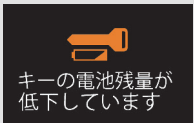
- セレクターレバーが **P** 以外の位置にあるときにエンジン停止操作をしています。



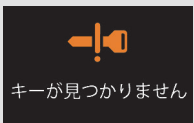
- ハンドルがロックされていない状態で運転席ドアが開いています。



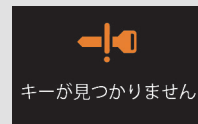
- エンジンスイッチの電源モードが OFF 以外の状態のときに運転席ドアが開いています。
- エンジンスイッチの電源モードが OFF 以外の状態のときに、すべてのドアおよびテールゲートを施錠しようとしています。



- キーレスオペレーションシステムに何らかの異常が発生しています。



エンジンスイッチが1回押されたとき



エンジンスイッチが2回以上押されたとき



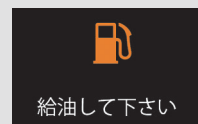
- エンジンスイッチが押されましたが、キーレスオペレーションキーを検知できません。



- ライト類を消し忘れています。



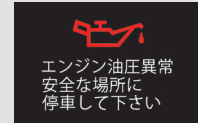
- 運転席または助手席のシートベルトを着用しないままエンジンスイッチの電源モードを ON にしています。



- 燃料の残量が少なくなっています。



- 電動パーキングブレーキをかけたまま走行しています。



- エンジンオイルの循環系統に何らかの異常が発生しています。



- 車外温度が0 °C (32 °F) 以下になっています。

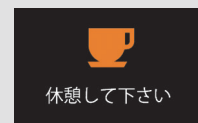


- エンジン始動時にセレクターレバーが **P** または **N** 以外にあるか、ブレーキペダルが踏まれずにエンジンスイッチが押されています。

- エンジンスイッチにキーレスオペレーションキーを接触させたときに、正常にキーが検知されたため、エンジンの始動が可能になった状態です。



- 三菱自動車販売会社で点検を受けてください。



- 休憩までの時間を設定することができます。安全な場所に停車し、エンジンを止めて休憩してください。

- e-Assist とは、各種センサーによって事故の危険を検知して運転者に知らせるとともに、できる限り事故被害を予防・回避・軽減できるよう支援する安全技術です。

▲ e-Assist の各機能について

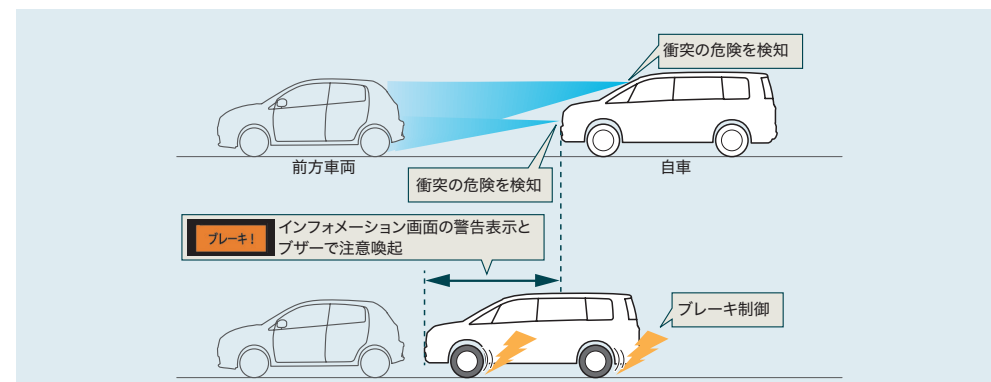
- ▶ 検知性能、制御性能には限界があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。
- ▶ 状況によっては作動しない場合があります。また、ご注意いただきたい項目がありますので、必ず取扱説明書をお読みください。
- ▶ 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] は、二輪車、自転車、壁などは作動対象ではありませんが、状況によって作動する場合があります。
- ▶ レーダークルーズコントロールシステム [ACC] は、前方車両に対して作動します。二輪車、歩行者などは作動対象ではありませんが、状況によって作動する場合があります。
- ▶ 後側方車両検知警報システム [BSW] および後退時交差車両検知警報システム [RCTA] は、小型の二輪車や自転車に対して作動しない、または作動が遅れることがあります。
- ▶ ご不明な点は、三菱自動車販売会社にお問い合わせください。

》 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]

センサーを使用して自車が走行する車線上の前方車両や歩行者との相対速度、相対距離を測定し、衝突する危険性があると判断したときに、インフォメーション画面の警告表示とブザーで注意を促し、場合によってはブレーキ制御を自動的に作動させて、衝突被害を軽減または衝突を回避します。

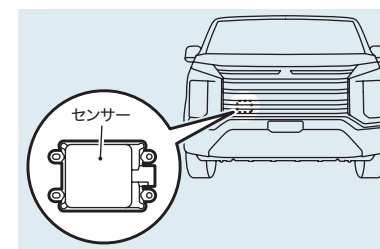
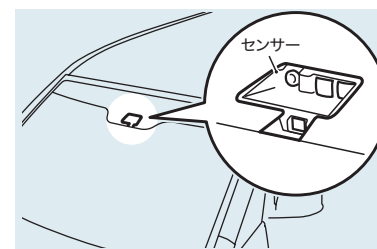
前方衝突被害軽減ブレーキ機能の作動する车速

- ▶ 車両に対して：約5 ～ 180km/h
- ▶ 歩行者に対して：約5 ～ 65km/h

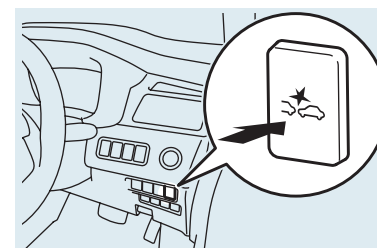


センサーの位置

センサーはフロントガラス上部とフロントグリルの内側にあります。



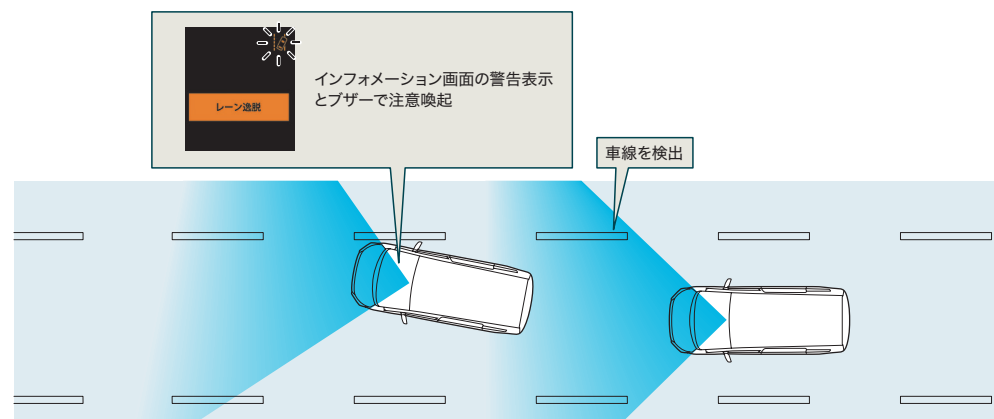
FCM の ON/OFF 作動切り換え



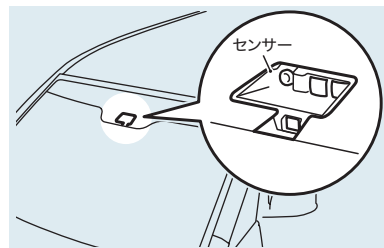
エンジンスイッチの電源モードを ON にすると、自動的に FCM は ON になります。OFF にしたいときはスイッチを押します。FCM の ON/OFF は誤発進抑制機能の ON/OFF に連動して切り換わります。システムが ON のときにスイッチを短く押すと、FCM の衝突警報タイミングの切り換えができます。

≫ 車線逸脱警報システム [LDW]

センサーで走行車線（レーン）を認識し、走行車線を逸脱しそうな状況において、インフォメーション画面の警告表示とブザーで注意を促します。

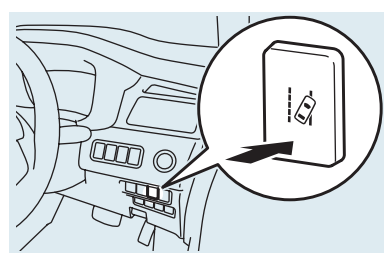


センサーの位置



センサーはフロントガラス上部にあります。

LDW の ON/OFF 作動切り換え

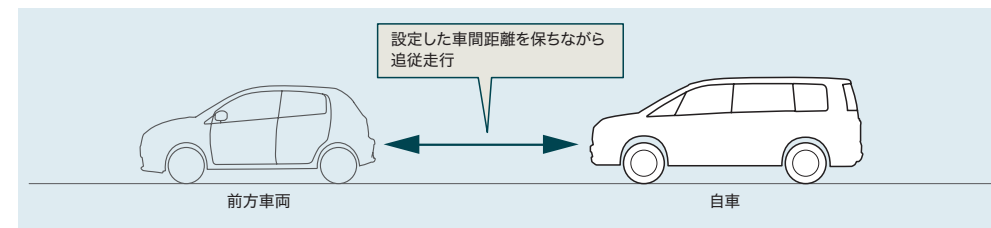


LDW スイッチを押すとインフォメーション画面の  の表示（白色）が消灯し、システム OFF の状態になります。ON にしたいときはもう一度スイッチを押します。

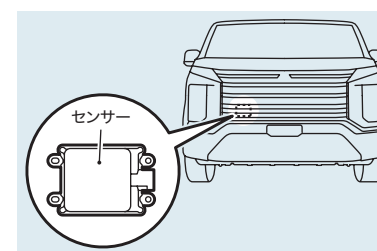
- ・工場出荷時は LDW の設定は ON になっています。
- ・エンジンスイッチの電源モードを OFF にしてもシステムの作動状態を記憶しています。

≫ レーダークルーズコントロールシステム [ACC]

アクセルペダルを踏まなくても設定した車速で走行するとともに、センサーを使用して前方車両との相対速度、相対距離を測定し、4段階から任意に設定した車間距離を保ちながら追従走行します。前方車両に追従して停止した際は、停止状態を保持します。高速道路や自動車専用道路での運転を快適にするための運転支援システムです。



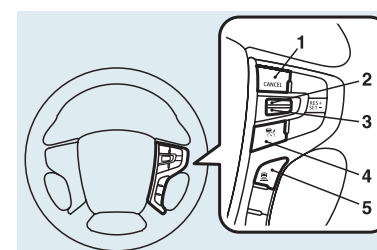
センサーの位置



センサーはフロントグリルの内側にあります。

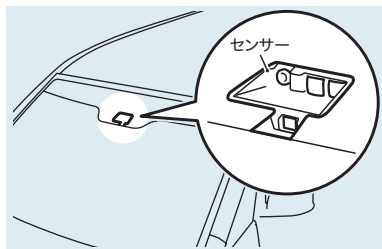
センサーは衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] と兼用しています。

システムの作動切り換え



- 1-CANCEL スイッチ
ACC またはクルーズコントロールの制御をキャンセルするときに使用します。
- 2-RES + スイッチ
一度設定した速度で動作させたり、設定した車速を上げたりするときに使用します。
- 3-SET - スイッチ
希望する速度に設定したり、設定した速度を下げたりするときに使用します。
- 4-ACC ON/OFF スイッチ
ACC またはクルーズコントロールを ON/OFF します。
- 5-ACC 車間設定スイッチ
前方車両との車間距離の設定を変更するときに使用します。

≫ オートマチックハイビーム [AHB]

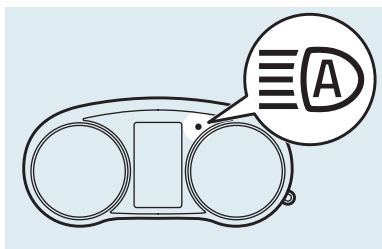
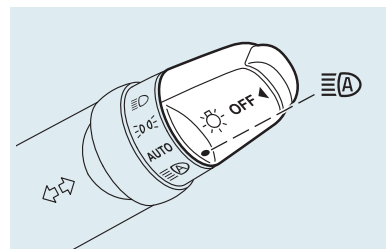


センサーにより、先行車または対向車のランプや街路灯などの明るさを検知して、自動的にヘッドライトの上向き（ハイビーム）または下向き（ロービーム）の切り換えを行います。

AHB を ON にする

ライトスイッチが AUTO の位置でヘッドライトが点灯しているときに、の位置に回すと、AHB が ON になります。

メーター内の AHB 表示灯が点灯します。



AHB を OFF にする

ライトスイッチをの位置に回すと、AHB 表示灯が消灯し、システムが OFF になります。

ハイビームとロービームの自動切り換え条件

- 次の条件をすべて満たしたときに、ハイビームが点灯します。
 - ▶ 自車の速度が約30km/h 以上のとき
 - ▶ 車両の前方が暗いとき
 - ▶ 先行車または対向車がない、またはランプを点灯していないとき
- 次の条件のいずれかのときは、ロービームが点灯します。
 - ▶ 自車の速度が約25km/h 以下のとき
 - ▶ 車両の前方が明るいとき
 - ▶ 先行車または対向車がランプを点灯しているとき

※ 状況によっては、ハイビームとロービームが自動的に切り換わらない場合があります。

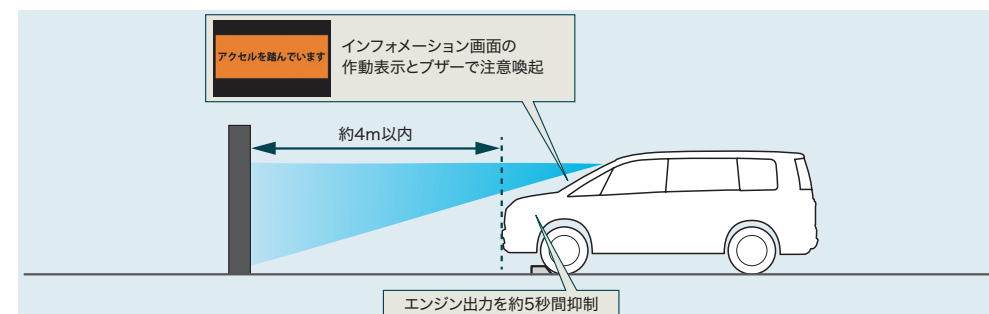
詳細については別冊の「取扱説明書」をお読みください。

≫ 誤発進抑制機能（前進時）

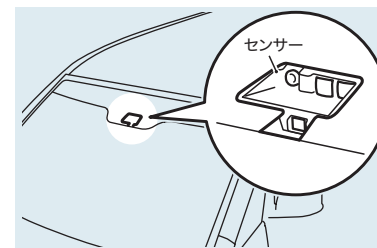
センサーが前方の車両や障害物を検知している状態で、ペダルの踏み間違いなどによりアクセルペダルが素早く、かつ必要以上に踏み込まれると、インフォメーション画面の作動表示とブザーで注意喚起するとともに、エンジン出力を約5秒間抑制して衝突被害を軽減します。

作動条件

- ▶ 停車～約10km/h での走行時
- ▶ 前方（約4m 以内）の車両や障害物をセンサーで検知しているとき
- ▶ アクセルペダルを素早く、必要以上に踏み込んだとき
- ▶ 運転者がハンドルを切るなどの回避行動をしていないとき
- ▶ セレクターレバーが **P**、**R**、**N** 以外の位置のとき

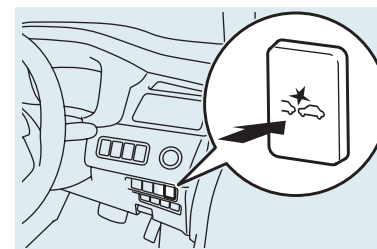


センサーの位置



センサーはフロントガラス上部にあります。

誤発進抑制機能の ON/OFF 作動切り換え



エンジンスイッチの電源モードを ON にすると、自動的に誤発進抑制機能は ON になります。また、誤発進抑制機能の ON/OFF は、衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] の ON/OFF 状態に連動して切り換わります。

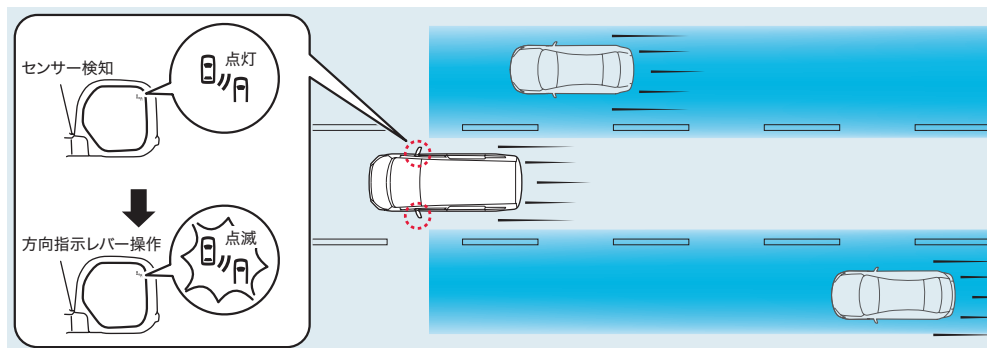
≫ 後側方車両検知警報システム（レーンチェンジアシスト機能付）[BSW/LCA]

自車の斜め後方を走行している車両をセンサーが検知すると、ドアミラー鏡面にある警告灯が点灯します。この状態で警告灯が点灯している側に方向指示レバーを操作すると、警告灯が点滅すると同時にブザーが鳴って運転者に危険を知らせます。

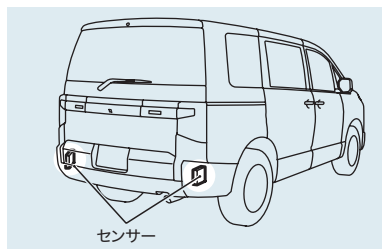
また、隣接車線の後方（最大で約70m）から、自車に接近している他車をセンサーが検知したときにも、同様に運転者に危険を知らせます。（レーンチェンジアシスト機能）

作動条件

- ▶ エンジンスイッチの電源モードが ON のとき
- ▶ セレクターレバーが **P** または **R** 以外の位置にあるとき
- ▶ 車速が約10km/h 以上のとき

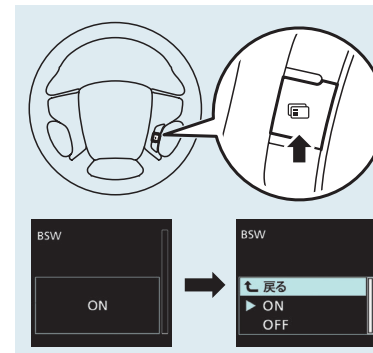


センサーの位置



リアバンパーの内側に2つのセンサーがあります。センサーは後退時交差車両検知警報システム [RCTA] と兼用しています。

システムの ON/OFF 作動切り換え

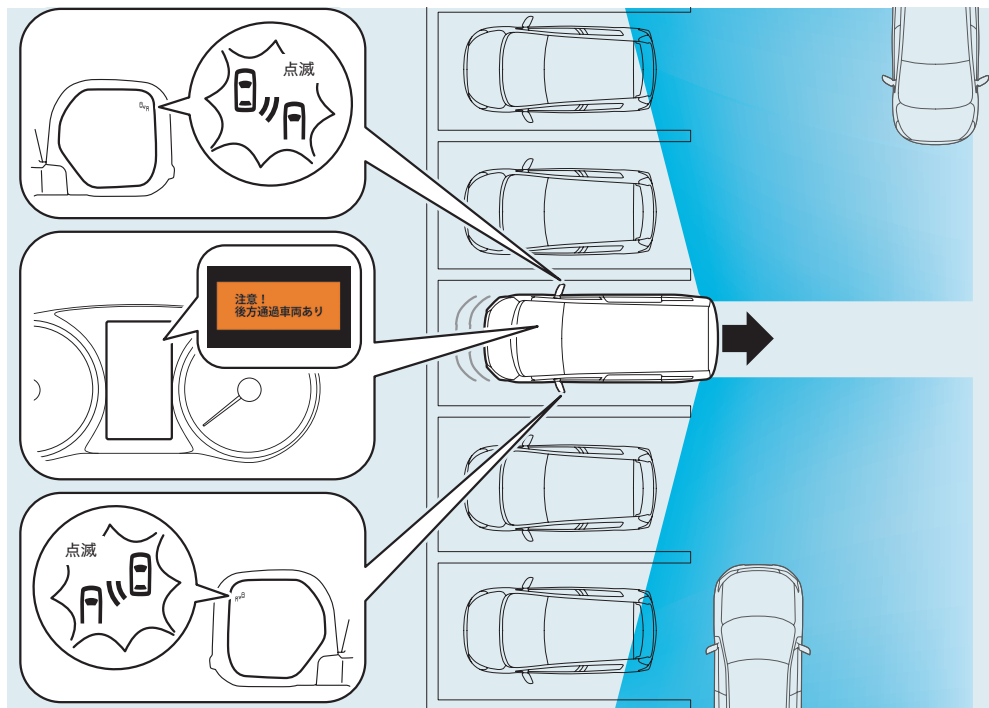


マルチインフォメーションディスプレイスイッチを押して、インフォメーション画面で「BSW」の「ON」または「OFF」を選択すると、BSW の作動を切り換えることができます。

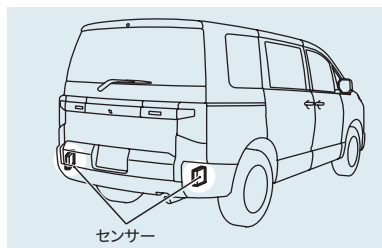
BSW の ON/OFF に連動して、後退時交差車両検知警報システム [RCTA] の ON/OFF も同時に切り換わります。

≫ 後退時交差車両検知警報システム [RCTA]

後退時に左右から自車に接近している車両をセンサーが検知すると、ドアミラー鏡面にある警告灯が点滅し、ブザーが鳴って運転者に危険を知らせます。同時にインフォメーション画面に警告を表示します。



センサーの位置



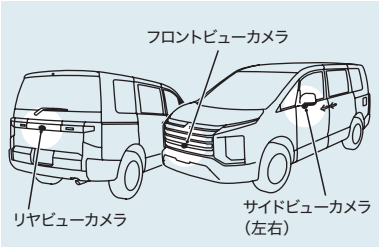
リヤバンパーの内側に2つのセンサーがあります。センサーは後側方車両検知警報システム [BSW] と兼用しています。

システムの ON/OFF 作動切り換え

- 1 インフォメーション画面の機能設定画面で、「BSW」の「ON」を選択して、後側方車両検知警報システム [BSW] を ON にします。
RCTA は BSW の ON/OFF と連動して状態が切り換わります。
本書の33、34ページも併せてお読みください。
- 2 セレクターレバーを  にするとシステムが作動します。

安全運転をサポートする装備

マルチアラウンドモニター

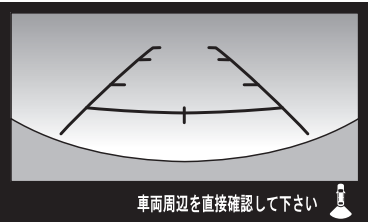


マルチアラウンドモニターは「フロントビューカメラ」、「サイドビューカメラ（左右）」および「リアビューカメラ」の4つのカメラの映像を組み合わせ、ルームミラーに映像を表示させる装置です。駐車スペースへの駐車時や縦列駐車時に運転者を補助します。

使い方

【リアビュー表示】

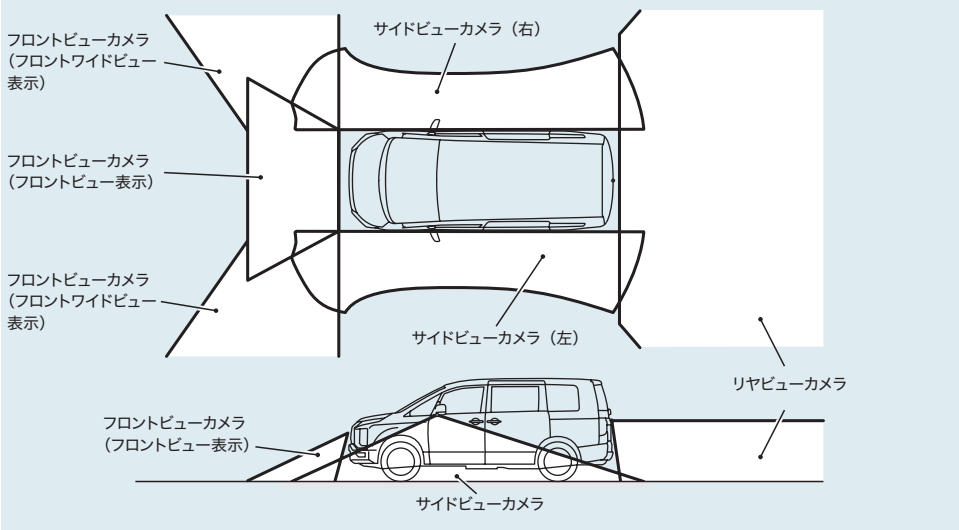
車両後方の映像を表示します。



エンジンスイッチの電源モードが ON の状態のときにセレクトターレバーを **⑤** に入れると、リアビューの映像が自動的に表示されます。
表示中にミラースイッチを押すと、表示が切り換わります。
セレクトターレバーを **⑤** 以外の位置にすると、表示が消えます。

画面に表示できる範囲

カメラが映像を表示できる範囲は図の範囲に限られています。また、前後バンパーの両端や下部などは表示できませんので、必ず周囲の安全を確認しながら運転してください。

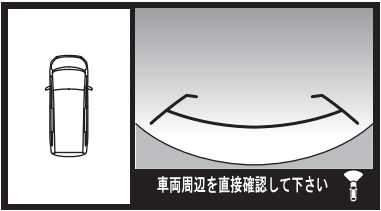


画面に表示できる映像の種類

前進時

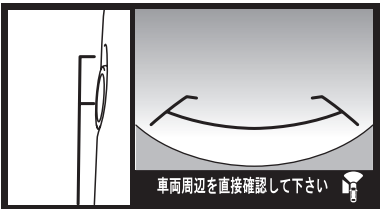
【バードアイビュー／フロントビュー表示】

車両周囲および車両前方を表示



【サイドビュー／フロントビュー表示】

助手席側車両側方および車両前方を表示



【フロントワイドビュー表示】

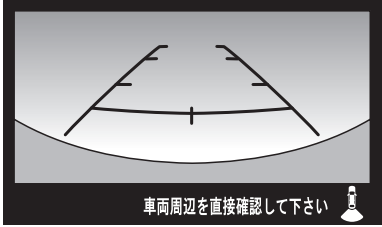
車両前方をワイドに表示



後退時

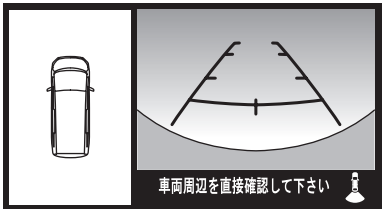
【リアビュー表示】

車両後方を表示



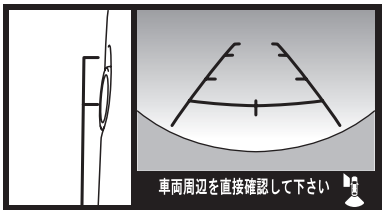
【バードアイビュー／リアビュー表示】

車両周囲および車両後方を表示



【サイドビュー／リアビュー表示】

助手席側車両側方および車両後方を表示



【フロントワイドビュー表示】

車両前方をワイドに表示

